

☆カザン基本情報

- ・ロシア連邦タタールスタン共和国の首都。
- ・人口約110万人。(うち52%がタタール人) ロシア第7位の都市。
- ・モスクワから東に800km。ヴォルガ川とカザンカ川の合流点に位置する。
- ・言語:ロシア語とタタール語。タタール人の大多数はロシア語、タタール語の両方を使うことができる。
- ・産業:都市の性格は商工業都市。中心的な産業は機械工業、化学工業、石油化学工業、皮革工業など。

☆カザンの気候

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
最高気温(°C)	3.8	5.2	11	29.5	33.8	37.5	38.9	39	32.3	23.4	15	6.1
最低気温(°C)	-46.8	-39.9	-31.7	-25.6	-6.5	-1.4	2.6	1.6	-5.4	-23.4	-36.6	-43.9
降水量(mm)	40	33	32	31	41	63	65	60	51	53	46	43

☆カザンの歴史概略

- ・11世紀にヴォルガ・ブルガールにより建設。
- ・15世紀にカザン・ハン国の首都として栄える。
- ・1552年、イヴァン4世(雷帝)により占領される。カザン・クレムリンの建設。
- ・1708年、カザン・ハン国廃止。カザン県の首都となり、ロシア帝国内の1都市となる。
- ・1774年プガチョフの反乱にて破壊される。
- ・20世紀にロシア帝国内のタタール文化の中心として復興。ロシア革命後の1920年にタタール自治共和国の首都となる。

- ・第二次世界大戦中に疎開により各種の工場が移転され、工業が発展。
- ・2005年に建都1,000年を記念し、地下鉄が開業した。

☆カザンの教育・スポーツ

- ・カザンは大学をはじめ、高等教育機関が集中して設置されている。
カザン大学、カザン国立工科大学、カザン国立技術大学、カザン医科大学、カザン金融経済大学、カザンエネルギー工学大学などレベルの高い大学が設置されている。
- ・1804年創立のカザン大学では、トルストイやニコライ・ロパチェフスキー、そしてレーニンも学んだ。
- ・プロスポーツは、サッカーのFCルビン・カザン、女子バレーボールのディナモ・カザン、男子バレーボールのゼニト・カザンの本拠地。その他年間を通じて数多くのスポーツイベントが開かれる。



●カザン大学



●レーニンの家博物館

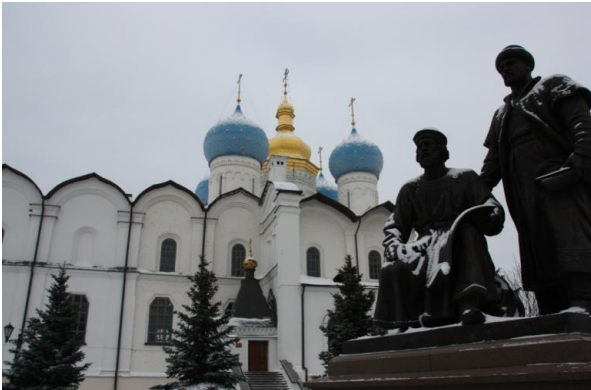
☆カザンの見どころ

①カザンのカザン・クレムリン

- ・世界遺産。5つのドームの生神女福音聖堂、スュンビケ塔が市のランドマークとなっている。クレムリン内にあるクル・シャーリフ・モスクは2005年再建。ヨーロッパ最大級のイスラム教のモスク。

②カザンの市街地

- ・カザンスキー＝ポサドは古くからのロシア人街として知られている。
- ・スタロ＝タタールスカヤ＝スロヴォダは古くからタタール人が居住していた地域。
古いモスクなどが残る。



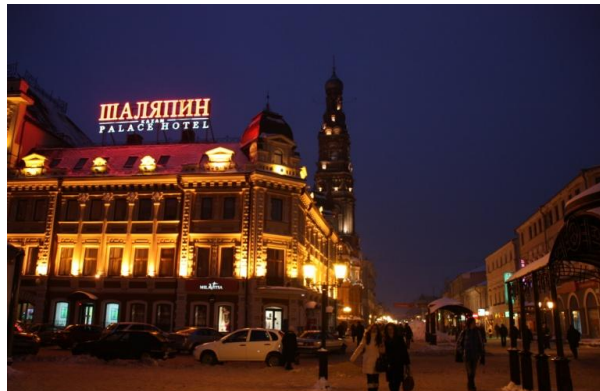
●カザンクレムリン



●クル・シャーリフ・モスク



●タタール人居住区のモスク



●新市街中心部の夜景

★カザン旅行についてのお問い合わせは……

(株)ロシア旅行社

担当:加藤 聡

電話:03-3238-9101

ファクス:03-3238-9110

e-mail:indivi@russia.co.jp